令和９年度江戸川区一般会計歳出予算の要求額状況

令和９年度当初予算は、令和８年７月に全庁に向けて発出した「当初予算編成方針」に基づき、編成作業を進めているところですが、今般、各部局から要求のあった一般会計の歳出予算要求額をまとめましたので、お知らせします。

なお、歳入予算及び国民健康保険事業等の特別会計予算については、国や関係機関等の今後の動向を踏まえて予算を編成しますので、現時点での資料はお示しできない状況です。

※　令和９年度当初予算案は、令和９年１月下旬頃に発表する予定です。

Ⅰ　当初予算編成方針　・・・・・・・　ｐ１～ｐ２

Ⅱ　予算要求状況

款別（部別）一般会計歳出予算額　・・・・・・・　ｐ３～ｐ４

ともに、生きる。
江戸川区
EDOGAWA

Ⅰ　当初予算編成方針

我が国の経済は、緩やかに回復しており、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景に緩やかな経済成長を維持している。先行きについては、引き続き、雇用・所得環境の改善や各種政策効果が景気の回復を支えていくことが期待されるものの、中東情勢を巡る混乱がもたらす交易条件の悪化等の経済リスクは大きく、今後の中東情勢の展開が、金融・為替市場や経済・物価に及ぼす影響を十分注視する必要がある。

本区の令和７年度決算に基づく財政指標では、健全財政を維持しており、令和３年度以降、財政調整交付金や特別区税等の一般財源収入は堅調な伸びを見せている。しかし、物価高騰などの影響を受け、人件費や物件費の支出も伸びており、とりわけ投資的経費の支出は大きな伸びとなった。本区の財源構造は、依存財源の占める割合が大きいため、依然景気動向に左右されやすい不安定な状況であるが、令和８年度の与党税制改正大綱において、これまでの国の不合理な税源偏在是正に加えて固定資産税も税源偏在是正措置の対象として検討されるなど、財政危機の潜在的リスクも予断を許さない。また、首都直下地震への備え、少子化への対応、老朽化する公共施設の再編整備、建設費等の物価高騰など様々な行政課題も山積している。

こうした中で本区においては、誰もが安心して自分らしく暮らせる「ともに生きるまち」の実現を目指し、その取り組みの土台となる『ともに生きるまちを目指す条例』や、『共生社会ビジョン』・『ＳＤＧｓビジョン』などの計画を制定してきた。また、その実現のために『アクションプラン』を策定して具体的な施策を推進している。これまでの取り組みを体現した『えどがわビジョンマップ』を念頭に、進むべき方向を見定め、人口減少をはじめとする将来の様々な財政リスクに備え、引き続き2100年を見据えて事業のあり方を検討し、持続性のある行財政運営を図っていかなければならない。

令和９年度当初予算編成においては、長期的な視点、中期的な視点、短期的な視点を踏まえ、予算編成を行う。

Ⅰ　当初予算編成方針

１　将来世代に向けた取り組み

（１）取り組みの土台

「ともに生きるまちを目指す条例」と対象者別の８つの条例に従い、「ともに生きるまち」の実現に取り組むこと。

（２）長期的な視点

「2100年の江戸川区（共生社会ビジョン）」の実現、すなわち、「人とともに生きる」、「社会とともに生きる」、「経済とともに生きる」、「環境とともに生きる」、「未来とともに生きる」の実現を目指し、持続可能で明るい未来の創造に積極果敢にチャレンジすること。

（３）中期的な視点

「2030年の江戸川区（ＳＤＧｓビジョン）」の実現、すなわち、「自分らしく輝けるまち」、「安全で安心なまち」、「環境にやさしいまち」、「経済が元気なまち」、「住み続けたくなるまち」の５つの目指すべき姿に向かって、ＳＤＧｓの17の目標を達成するための具体的施策を積極的に展開すること。

２　今を生きる世代に向けた取り組み

（１）短期的な視点

今を生きる全ての世代に必要な施策を「子育てするなら江戸川区」、「仕事も暮らしも江戸川区」、「歳を重ねても江戸川区」の３つに分類し、区民に寄り添った施策や事業のあり方を追求し具体化すること。

３　令和９年度予算編成における取り組み

（１）「えどがわビジョンマップ」を念頭に、将来世代と今を生きる世代の双方に目を向け、前例にとらわれず、ともに生きるまちの実現に有効な政策を反映すること。

（２）EBPMの実践により、「行政課題解決のための根拠に基づく事業の展開」、「検証や分析に基づく既存事業の見直し・再構築」の両面から、最小の経費で最大の効果を追求すること。

予算要求状況 〔款別（部別）一般会計歳出予算額〕

（単位：千円）

款（部）		主な経費の内容	令和９年度 要求額	令和８年度 当初予算額	増減額	増減率
1	議会費	議会活動などの経費	904,578	925,142	△ 20,564	△2.2
2	経営企画費	企画調整、予算、システムなどの経費	23,570,536	22,482,355	1,088,181	4.8
3	ＳＤＧｓ推進費	SDGs啓発、共生社会推進、広報などの経費	1,067,603	984,653	82,950	8.4
4	新庁舎・施設整備費	新庁舎建設、公共施設の再編･整備などの経費	593,145	476,618	116,527	24.4
5	危機管理費	防災･防犯対策などの経費	2,740,934	1,511,603	1,229,331	81.3
6	総務費	区政運営などの経費	9,755,600	10,200,639	△ 445,039	△4.4
7	都市開発費	再開発事業、密集事業、都市計画などの経費	10,439,323	19,410,948	△ 8,971,625	△46.2
8	環境費	環境保全･対策、気候変動適応、清掃事業、緑化や公園の整備などの経費	21,216,807	20,986,336	230,471	1.1
9	文化共育費	文化･スポーツの振興などの経費	13,548,344	13,772,679	△ 224,335	△1.6
10	生活振興費	地域活動推進、戸籍･住基･マイナンバー制度などの経費	10,830,111	9,382,356	1,447,755	15.4
11	産業経済費	産業振興などの経費	3,286,409	2,322,143	964,266	41.5
12	福祉費	熟年者や障害者への福祉施策、生活保護、介護保険などの経費	90,756,166	87,757,584	2,998,582	3.4
13	子ども家庭費	子育て支援や保育関係、ひとり親などへの福祉施策、児童相談所などの経費	83,557,582	85,228,485	△ 1,670,903	△2.0
14	健康費	各種健診やサポートセンター、国民健康保険などの経費	26,378,075	26,117,843	260,232	1.0
15	土木費	道路･橋の整備、区画整理などの経費	14,688,576	14,837,755	△ 149,179	△1.0
16	教育費	区立小･中学校、幼稚園などの経費	51,909,892	46,831,663	5,078,229	10.8
17	公債費	区の借入金返済の経費	12,080	12,135	△ 55	△0.5
18	予備費		300,000	300,000	0	0.0
合計			365,555,761	363,540,937	2,014,824	0.6

予算要求状況 〔款別（部別）一般会計歳出予算額〕

